

# 第146回 伊丹市内企業の景気動向調査

本所では、伊丹市内企業の景気動向を把握するため、四半期ごとに標記調査を実施しているが、このほど、第146回調査の結果を取りまとめた。本調査時点は6月上旬、調査対象期間は平成29年4月～6月期、景気動向については「直前期」、経営動向については原則として「前年同期」と比較してもらった。

## 〔回答企業の業種別分布〕

業種 項目	対象数 (社)	回答数 (社)	回答率 (%)	構成比 (%)
食料品工業	20	10	50.0	13.7
商業	20	8	40.0	11.0
建設業	20	9	45.0	12.3
運輸業	20	11	55.0	15.1
サービス業	20	9	45.0	12.3
全業種	150	73	48.6	100.0

## 〔産業別業況DI値〕

	業況	売上	採算	仕入単価	従業員
一般工業	0.0	7.7	▲15.4	▲69.2	23.1
食料品工業	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲30.0	50.0
商業	12.5	25.0	12.5	▲37.5	25.0
建設業	▲22.2	0.0	▲22.2	▲11.1	66.7
運輸業	0.0	9.1	▲9.1	▲36.4	36.4
サービス業	▲22.2	▲11.1	▲33.3	▲22.2	22.2
全業種	▲5.5	4.1	▲13.7	▲42.5	34.2

(注) DI = (増加、好転などの回答割合) - (減少、悪化などの回答割合)  
業況、採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少)

## 〔景気動向について〕

### 業界の景気

	上昇		横ばい		下降	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
一般工業	15.4	11.5	69.2	80.8	15.4	7.7
食料品工業	0.0	12.5	80.0	62.5	20.0	25.0
商業	0.0	0.0	87.5	54.5	12.5	45.5
建設業	11.1	18.2	66.7	72.7	22.2	9.1
運輸業	27.3	22.2	72.7	77.8	0.0	0.0
サービス業	22.2	18.2	77.8	63.6	0.0	18.2
全業種	13.7	13.2	74.0	71.1	12.3	15.8

今回の調査結果（回答73社）によると平成29年4月～6月の景気実績は「上昇」回答13.7%（前回13.2%）、「下降」回答12.3%（前回15.8%）、景気見通しは、「上昇」回答13.7%（前回14.5%）、「下降」回答17.8%（前回17.1%）となった。プレミアムフライデーの取り組み状況については下記の通り。

### 今後の景気の見通し

	上昇		横ばい		下降	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
一般工業	11.5	15.4	69.2	80.8	19.2	3.8
食料品工業	20.0	12.5	60.0	62.5	20.0	25.0
商業	0.0	0.0	75.0	54.5	25.0	45.5
建設業	11.1	18.2	88.9	72.7	0.0	9.1
運輸業	18.2	22.2	45.5	66.7	36.4	11.1
サービス業	22.2	18.2	77.8	54.5	0.0	27.3
全業種	13.7	14.5	68.5	68.4	17.8	17.1

### プレミアムフライデーの取り組み状況について

	①			②		
	1	2	3	1	2	3
一般工業	0.0	100.0	0.0	30.7	61.5	7.7
食料品工業	0.0	100.0	0.0	40.0	50.0	10.0
商業	12.5	87.5	0.0	0.0	62.5	37.5
建設業	0.0	88.9	11.1	33.3	66.6	0.0
運輸業	0.0	90.9	9.1	27.2	54.5	18.2
サービス業	0.0	100.0	0.0	44.4	22.2	33.3
全業種	1.4	95.9	2.7	30.1	54.8	15.0

#### ①プレミアムフライデーにおける消費を取り込むための企画を

1. 実施している
2. 実施していない
3. 検討している

#### ②従業員の時短勤務や有休取得促進等の取組みについて

1. 実施している
2. 実施していない
3. 検討している

#### ◎上記について実施、検討しているもの ※一部抜粋

- ・週1回ノー残業デー実施している。（一般工業・製造業）
- ・育児介護の為に時短勤務を実施している。（一般工業・製造業）
- ・PCの自動シャットダウン時間を導入し、残業時間の減少に努めている。（一般工業・製造業）
- ・リフレッシュ休暇制度を導入している。（食料品工業）
- ・週休1日のところを、今年から毎月1回の連休を設けている。（商業）
- ・有休取得日数を見える化（グラフ掲示）して、取得を奨励している。（建設業）
- ・業界を取り巻く環境が悪化している為、実施が困難な状況。（運輸業）
- ・年休積立保存制度の導入を行う予定。（サービス業）